

こうち+クロス

高知赤十字病院
広報誌

ご自由に
お持ち帰りください



特集: 泌尿器科における ロボット支援腹腔鏡下手術のご案内



高知赤十字病院の理念

愛され、親しまれ、信頼される病院づくりを目指します。

高知赤十字病院基本方針

- 人道・公平・中立・奉仕の赤十字基本原則を遵守します。
- チーム医療を推進し、患者様中心の安全で良質な医療を提供します。
- 高度医療の推進と救急医療の充実を図ります。
- 地域医療機関との連携を推進し、地域医療レベルの向上に努めます。
- 教育・研修の推進と次代を担う医療従事者を育成します。
- 災害時における医療救護活動への積極的な参加と支援を行います。

受診される皆様へ

私たちは、受診される皆様の権利を尊重します

- 平等かつ適切な医療を受ける権利
- 個人の人権が尊重される権利
- プライバシーが保障される権利
- セカンドオピニオンを受ける権利
- 医療上の情報及び説明を受ける権利
- 医療行為を選択する権利

私たちからのお願い

- ご自身の健康に関する詳細な情報を医師をはじめとする医療提供者にお知らせください。
- 治療や検査等は、理解し、納得したうえでお受けください。分からぬこと等は、ご遠慮なく医師をはじめとする医療提供者にお問い合わせください。
- 病院内では他人の迷惑にならないようにお願いいたします。
- 暴言・暴力行為があった場合、診療をお断りすることがあります。
- 医療費の支払い請求には、速やかな対応をお願いいたします。
- その他、より快適な入院生活をお過ごしいただくために、病院内の約束事についてはご協力ををお願いいたします。

院長就任のご挨拶

高知赤十字病院 院長 溝済 樹



この度、本年4月1日から院長に就任いたしましたので、皆様にご挨拶申し上げます。

私は昭和63年徳島大学医学部を卒業し、平成9年10月に高知赤十字病院内科に赴任しました。平成22年4月から6年間高知県赤十字血液センターに勤務し、平成28年4月から当院内科で勤務しています。病院、災害、献血といわば赤十字の仕事については、すべてに関係してきました。さらに、令和2年度から副院長となることで、組織運営、医療経営の分野にも関わり、5年間副院長を務めた後、今年度からは院長に就任いたしました。

院長就任にあたり、1番大事なことは高知赤十字病院を継続させて次の世代に引き継ぐことだと考えています。日本は少子高齢化し、今後は高齢者も減少してくる予想です。高齢者を支える若年者の働き手が減少して、今後医療機関の維持が困難になってくることが予想され、働き手減少対策としてDX推進などが進められています。高知県のような地方の県では、すでに人口減少、若年者の減少が始まっています。高齢者患者も今後5年後10年後には減少してくる予想ですが、おそらく数年以内には減少傾向になると予想されています。国は地域では医療機関の機能分化や集約化、統廃合が避けられないと考えており、これからの時代を乗り切るには柔軟な考え方が必要です。高知赤十字病院を次の世代に繋げるためには、今までの体制にこだわらず、病院の体制や仕組みなどを時代に合わせて柔軟に変化させていく必要があると考えています。



当院の理念は「愛され、親しまれ、信頼される病院づくりを目指します」です。これは、患者さんにとっても、周辺の医療機関に対しても、当院職員に対してもそうあるべきだと考えています。困っている患者さんを助ける、地域の医療機関が困っていれば助けることが必要で、地域から信頼される病院を目指します。職員にとっても、信頼され安心して働ける病院づくりを目指していきます。そうすることで、最終的には高知県の地域医療に貢献することができると思っています。南海トラフ地震対策、救急医療体制の維持にも努力を続けていきます。県民の皆様、医療機関の皆様、行政の皆様、関係企業様、引き続き、高知赤十字病院に対してご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



副院長就任のご挨拶

高知赤十字病院 副院長 有井 薫



この度、2025年4月より副院長を拝命し、主に感染管理部門、教育研修部門を担当させていただくことになりました。就任にあたりご挨拶を申し上げます。

2008年より内科医として16年間当院で勤務、地域医療支援病院としての役割を果たすべくこれまで尽力してまいりました。また、2020年からは、教育研修推進室長として、たくさんの方々のご理解やご協力をえながら臨床研修制度・院内研修制度の充実にも努めてまいりました。

今後は、医療従事者として高知県におけるより良い医療を提供するためのさらなる努力を続けていくとともに、溝渕病院長をサポートしながら副院長としての職責を全うしていきたいと思っています。「愛され、親しまれ、信頼される」を目標に、安心・安全を未来につなぐことができる病院づくりに取り組んでいく所存です。

今後ともご支援、ご協力の程何とぞよろしくお願ひ申し上げます。



院長退任のご挨拶

谷田 信行

令和3年に院長職を拝命してから早4年が経過しました。コロナ禍で病院機能が低下する中、令和5年には、救急体制を変更せざるを得なくなり、令和6年には、産婦人科診療が縮小し、周産期医療の継続が危ぶまれました。

幸いにも、令和7年度からは、高知大学産婦人科教室の応援を得て、診療の継続が可能となりました。

曲がりなりにも、何とか困難を乗り越えられてきましたのは、皆さまのご協力の賜物です。

今後は、非常勤医師として、外科外来診療を続けさせていただく予定です。4年間本当にお世話になりました。



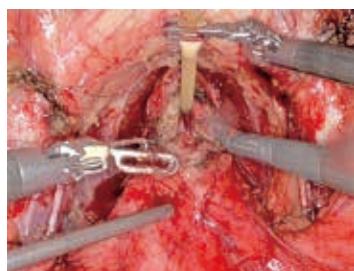
泌尿器科におけるロボット支援腹腔鏡下手術のご案内



ロボット支援腹腔鏡下手術とは？

腹腔鏡下手術は消化器外科、産婦人科、泌尿器科において、従来の開腹手術から移行して発展した術式で、手術術野を確保する腹腔内カメラや手術を行う鉗子類を操作するポート（直径5-12mm）を複数挿入し行います。術者は熟練を要しますが、切開創が小さく、術後の回復が早いなどの患者側の利点があり、普及した手術方法です。

この腹腔鏡下手術に手術支援機器（＝手術用ロボット）をドッキングさせ、術者がこのロボットを操りながら、腹腔鏡下手術を実施する手術をロボット支援手術といい、現在では、世界的な標準術式となりつつあります。



手術画像(膀胱一前立腺の離断)



このコンソールで操作します



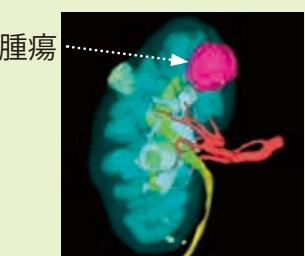
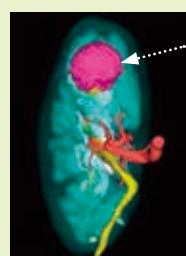
ドッキングは私たち臨床工学技士におまかせ

ロボット手術の利点は？

- 拡大視野/3次元画像により、繊細な画像で操作ができる
- 使用する鉗子の操作性が従来の腹腔鏡下手術鉗子より格段によい
- 手ぶれ補正機能があり正確で緻密な手技が実現できる

縫合処置が正確/迅速にできる前立腺がん手術（膀胱尿道吻合再建が必要）や腎部分切除術（腫瘍切除部の縫合修復が必要）に有利な手術方法と言えます。

術前3Dシミュレーション画像 (腎がん手術)



術前には3D画像を構築してシミュレーションを行い、手術に臨んでいます。

保険収載について

手術支援機器加算が算定できる手術は、前立腺悪性腫瘍手術と腎悪性腫瘍手術(部分切除)のみです。本邦で初めてロボット支援腹腔鏡下手術が保険収載されたのは、前立腺悪性腫瘍手術です。前立腺は骨盤の最底部にあり、従来は切除も膀胱尿道吻合も難易度の高い手術でした。ロボット手術の導入により、前立腺悪性腫瘍手術は安全性と正確性と機能温存性が、小径腎がん手術は、患側腎の機能温存性が向上しています。当院泌尿器科では2014年3月からロボット支援腹腔鏡下手術を導入しました。

当院の実績

手術式	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
ロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘術	15	21	21	21	22	21	24	25	21	24	20
ロボット支援腹腔鏡下腎部分切除術			4	8	6	3	4	7	7	3	9
ロボット支援腹腔鏡下腎孟形成術											1
ロボット支援腹腔鏡下腎摘除術											1

泌尿器科適応疾患は？

現在は腎がんに対する腎摘除術、腎孟尿管がんに対する腎尿管全摘術、膀胱がんに対する膀胱全摘術、悪性腫瘍以外でも副腎腫瘍に対する副腎摘除術、腎孟尿管移行部狭窄症に対する腎孟形成術、女性の骨盤臓器脱に対する仙骨腔固定術がロボット支援腹腔鏡下手術の保険適応となっています。

一方でこれらの手術には手術支援機器加算がなく、従来の腹腔鏡下手術と比較して、コスト高となり、医療経済的問題を指摘されることもありますが、正確で迅速な縫合処置を必要としない手術においても、ロボット支援手術の有用性は認識されており、多くの術式が今後ロボット支援手術へシフトしていくものと予測されています。

昨今のがんに対する外科手術は、根治性と機能温存のバランスの上に成り立っています。

腎温存が可能な(非腫瘍部腎を残せる)腎がん症例は、ロボット手術による腹腔鏡下腎部分切除術が、根治性と機能温存のいずれ

も追及できる標準術式になるのではと考えています。



当院の特徴

当院の現在の泌尿器科医師4名はすべて日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会の腹腔鏡手術技術認定医であり、かつロボット支援手術のサーティフィケート(執刀医としてロボット支援手術を行う資格)を有しております(うち2名はロボット支援手術の指導的資格を有する)、適応症例があれば、可能な限り早くに手術治療を組み入れる体制としています。

(2025年2月作成)



瀬戸Dr 細川Dr 奈路田Dr 中西Dr

地域開業の先生がた／検診業務関連の先生がたへのお願いです

前立腺がんスクリーニングは通常の血液検査となります。PSA高値のかたは泌尿器科への紹介をお願い致します。

腎がんの発見は、最近は検診による腹部超音波検査や別疾患精査で撮影するCTで偶然指摘されることが多いっています。検診エコーや撮影したCTで腎の異常がある場合も、泌尿器科への紹介をお願い致します。

泌尿器科
ホームページ
詳しくはこちらから



第60回高知赤十字病院医学会の開催

医療情報管理課 森田 健介

令和7年1月18日(土)に、当院4階ホールにて「第60回高知赤十字病院医学会」が開催されました。学会長は谷田信行院長、司会者は医局長の岡崎三千代第四内科部長です。

発表演題は、医師3題、研修医10題、看護師13題、その他の職種7題の合計33演題が集まり、参加者は合わせて148名でした。卒後3年目看護師によるケースレポート発表、多職種による様々な取り組みや課題の発表があり、発表後は活発な質疑応答が行われました。

今回で13回目となった「Resident Presentation Award」では、研修医の発表について「スライド」「発表」「構成」「質疑応答」の4項目を審査し、優秀演題として、



最優秀賞 島田 杏奈 医師

「呼吸管理を必要とした重症ギラン・バレー症候群の一例」

優秀賞 大津 奈那 医師

「ICU入室後にRefeeding症候群による重症低リン血症を呈したアルコール依存症の1例」

優秀賞 岡本 淑奈 医師

「全身性エリテマトーデスによる肺動脈性肺高血圧症の一例」



が選ばれました。

また、初めての取り組みとして「働き方改革—2024—」をテーマにシンポジウムを開催し、看護師1名、薬剤師1名、事務職2名からそれぞれ4題の発表がありました。効率的に仕事を行い、病院で働く様々な職種が働きやすい環境づくりのための取り組みについての発表で、質疑応答では時間が足りなくなる程でした。

昨年度から引き続き、当院職員が各種学会で発表したポスターの展示も行いました。好評のため今後も展示予定です。

最後になりますが、ご参加いただいた皆様、本当にありがとうございました。



令和6年度高知赤十字病院 臨床研修修了式・祝賀会



臨床研修修了式・祝賀会が開催されました。今年度は10名の初期研修医が研修を修了されました。コロナ禍以降6年ぶりの祝賀会開催となり、先生方の笑顔がはじけ、とても良い祝賀会となりました。

先生方の今後ますますのご活躍、そしてご健勝を心よりお祈りいたします！



修了者



赤尾 玲実



岩井 康一郎



小川 晴香



近藤 瑞希



岡林 真里



濱中 穂乃詩



林 かなほ



三島 治起



三本 直輝



森田 晴樹



令和7年度 初期臨床研修医のご紹介



令和7年4月1日に、8名の初期臨床研修医が入職しました。

当院は、国家試験に合格した新医師(研修医)が2年間の研修を行う「臨床研修病院」です。

臨床研修では、医師としての人格形成はもちろん、将来専門とする分野に関わらず、医学及び医療の果たすべき社会的役割を認識しつつ、一般的な診療において頻繁に関わる負傷又は疾病に適切に対応できるよう、基本的な診療能力を身につけることを目標として、指導医や多職種の職員の指導のもとに研修を行います。

そのため、研修医が外来や病棟において皆さまの診療をさせていただくことがありますので、ご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。

今後1年間にわたって
「CAFÉ CROSS」コーナー
にて先生方をご紹介
させていただきます!



当院の臨床研修の理念・基本方針

理 念

医師としての人格をかん養し、医学及び医療の社会的な役割を認識し、基本的な診療能力を身につけることで、地域社会で愛され、親しまれ、信頼される医師を目指す。

基本方針

- 将来専門とする分野にかかわらず医師として必要な基本的診療能力を身につける。
- 高い倫理観、他者と協調できる人間性、組織の一員としての社会性を身につける。
- 患者と家族の多様な価値観や自己決定権を尊重し、信頼関係を築く能力を身につける。
- チーム医療の一員であることを理解し、他の職種と連携する姿勢を身につける。
- 社会的使命を自覚し、社会や医療情勢等に配慮した医療の提供に努める。
- 科学的根拠に基づいた質の高い医療の提供のため、常に資質・能力の研鑽に努める。
- 地域の中核病院として、救急医療・地域医療・災害医療の推進に努める。

令和7年度日本赤十字社高知県支部救護班編成名簿

	医師	看護師長	看護師		薬剤師	主事	
1班	米澤 竹一	小松 ひろみ	宅間 真由美	山崎 皓太	邑岡 俊明	元吉 奈織	西岡 奈波
2班	岩部 純	野本 由記	梅原 照美	今井 ユミ	田岡 京将	中平 秀行	明坂 弥香
3班	太原 一彦	渡邊 文	上田 純子	田村 直子	竹本 安希	森本 裕紀	戸梶 慎也
4班	坂本 敬	関田 美恵子	鈴木 多恵子	血液センター	小松 優真	血液センター	血液センター
5班	板東 康司	眞鍋 敦子	前田 智子	大川 百恵	吉本 真理	近藤 かずみ	白石 卓也
6班	石田 卓也	井上 和代	向井 直美	筒井 克枝	石黒 日向子	長崎 紀子	西森 美香



令和6年度 患者満足度調査結果

令和6年度も患者満足度調査を外来および病棟で実施いたしました。

アンケート調査に、多くの皆さまのご協力をいただき、貴重なご意見・ご要望をいただきましたことをお礼申し上げます。

当院は今後も、「愛され、親しまれ、信頼される病院づくり」を目指し、職員一同一層の努力をしてまいります。

引き続き改善に努めてまいりますが、お気づきの点がございましたらお近くの職員までお声かけくださいますよう、よろしくお願ひいたします。

調査期間：令和6年10月21日(月)～令和7年1月10日(金)の平日

- 外来 ◆ 調査対象 外来受診をされた患者さま ◆ 回答件数 354件
- 入院 ◆ 調査対象 調査期間中に退院された患者さま ◆ 回答件数 122件

※無回答のため、一部件数の合わない箇所があります。

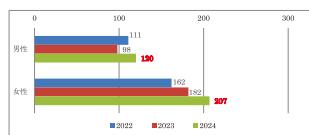
患者満足度調査結果
全文はこちら



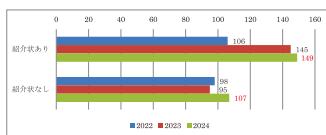
外来部門

※抜粋

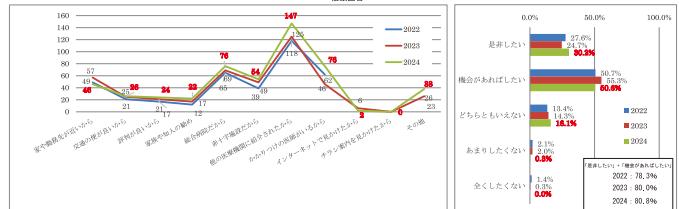
△男女別回答件数



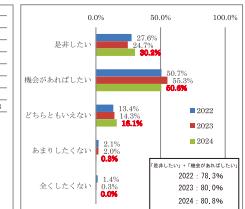
△紹介状の有無について



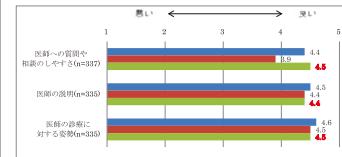
△当院を受診した理由について



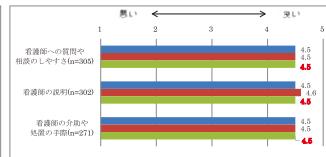
△家族や知人に紹介・推薦したいか



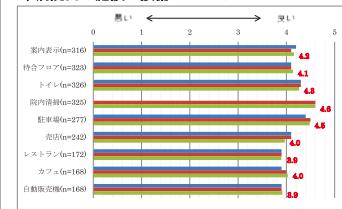
△医師の対応について（5点評価）



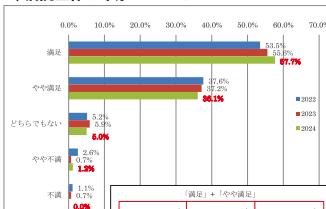
△看護師の対応について（5点評価）



△病院内の施設・設備について



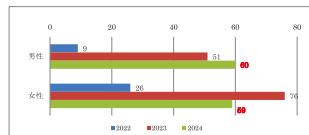
△病院全体の印象について



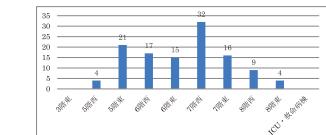
入院部門

※抜粋

△男女別回答件数



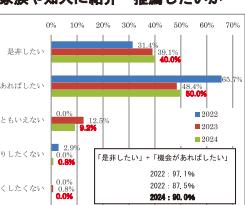
△病棟別件数



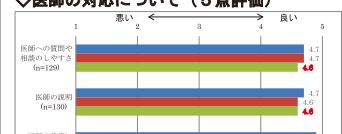
△当院を受診した理由について



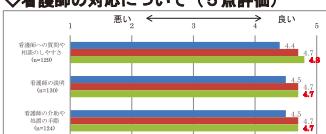
△家族や知人に紹介・推薦したいか



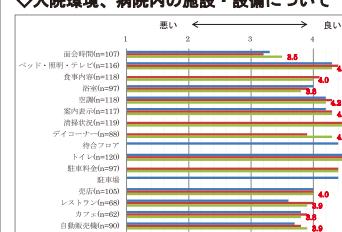
△医師の対応について（5点評価）



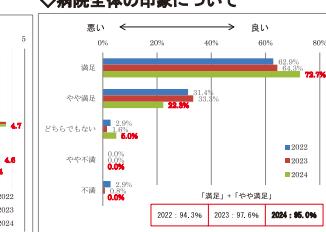
△看護師の対応について（5点評価）



△入院環境、病院内の施設・設備について



△病院全体の印象について



ご意見への回答

外来部門

ご意見内容

回答

診察室の出入りがないのに、予定の時間を過ぎても中々呼ばれない。先生は何をしているのか。	外来医長：この度はお待たせてしまい大変申し訳ございませんでした。当院では予約通りの外来受診をおこなっており、予約時間での診療をめざして日々努力しております。ただ、床までの緊急医療や救急搬送への対応からやむを得ず予約時間よりお待たせしてしまうことがあります。ご理解のほどよろしくお願いいたします。
お医者様、看護師皆さんともて親切で優しく声をかけて下さるので（一人一人色々気付けてくれて）いつも心がホッとしています。ありがとうございます。	外来医長：お医者のお言葉ありがとうございます。これからも継続できるように努めています。
◎（検査技師）トイレ奥の検査室扉にカッパ置く時にこちらが挨拶、「少し休いけど大丈夫？」と声掛けしても返答無し、姿見でいるのに、検査技師の前に社会人としてどうか？	検査技師：この度はお不思議な姿見させててしまい、申し訝ございません。検査室扉には大型の機械が多数存在し、そのため大きな音を出しているため、トイレの声が聞こえないことがあり、ご指摘していただきありがとうございます。なるべく努力でまいります。
違う科の検査室をしてくれるが良い。別の科を受診希望しても、地域の病院の紹介状を持っていないといけないのは難しいです。	外来医長：検査室は満足ですが、添付料の少ないものなど、もう少し健康を意識したメニューにしてほしい。
たくさんの患者さんが多いのは分かるが、検査終りから診察までの待ち時間が長いです。	◎（検査技師）お忙せきをし、大変申し訳ございません。予約であっても患者さんの状況や処置などによりお待たせすることがあります。待ち時間についてはできる限りお声掛けさせていただかないと考えております。

ご意見内容

回答

外来医長：この度は、ご不安心思いを抱かせることとなり申しあげました。患者様と医療者間の良好な連携関係構築のため、適時適切な説明や情報提供に努めるよう指導して参りました。貴重なご意見ありがとうございました。	看護師長：入院・手術のみならず、精神と肩を支える患者様の心中を慮り、少しでもお力になれているなら幸いです。ご意見ありがとうございます。
看護師長：お忙せきをし、大変申し訳ございません。予約であっても患者様の状況や処置などによりお待たせすることがあります。待ち時間についてはできる限りお声掛けさせていただかないと考えております。	医療技術者：この度はご案内が分かりにくく申し訳ございませんでした。今後は分かりやすいご説明ができるよう徹底いたします。
看護師長：食事は入院患者さんが食事を損ねて体温を整えていただき、より早く退院できる手伝いと考えております。添付料の少ない食品が多くなっていますので、ご意見を参考に再度徹底した検討を行ってまいります。貴重なご意見をありがとうございます。	医療技術者：この度はご案内が分かりにくく申し訳ございませんでした。今後は分かりやすいご説明ができるよう徹底いたします。
看護師長：食事は入院患者さんが食事を損ねて体温を整えていただき、より早く退院できる手伝いと考えております。添付料の少ない食品が多くなっていますので、ご意見を参考に再度徹底した検討を行ってまいります。貴重なご意見をありがとうございます。	看護師長：嬉しいお言葉をありがとうございます。今後も、入院患者様が気持ちよく過ごして頂けるよう努めてまいります。シャワーヘッドの使用方法（水栓開閉）につきましては、入院時に説明するようにいたします。貴重なご意見をありがとうございます。

参加
無料

令和7年度 高知赤十字病院 「いきいき健康教室」

当講座は、「健康でいきいき暮らす」ためのヒントや知識を、専門の講師が分かりやすくお伝えします。どうぞ、お気軽にご参加ください。



開催場所

高知赤十字病院 2F図書ラウンジ

開催日時

第三水曜日 12時30分～

感染症拡大状況により、急遽中止となる場合があります。
また12月～3月はインフルエンザ流行期につき、休講いたします。

教室内容

健康講座(約30分)

対象者

地域住民の皆さん、外来・入院患者さま

開催日	テーマ	講師
4月16日(水)	「減塩食」って難しくない!!	管理栄養士
5月21日(水)	あなたの肌を守るスキンケア	皮膚排泄ケア認定看護師
6月18日(水)	アルコールとの上手な付き合い方	健康管理センター長(医師)
7月16日(水)	熱中症、人ごとだと思っていませんか?	救急看護認定看護師
8月20日(水)	口腔ケアについて	摂食嚥下障害看護認定看護師
9月17日(水)	南海トラフ巨大地震に備える	臨床心理士
10月15日(水)	薬の正しい使い方	薬剤師
11月19日(水)	みんなで防ごう! インフルエンザの予防の知識	感染管理認定看護師

ユニフォーム 変わりました!!

新しいユニフォームで気分を一新、より一層患者さまに寄り添った医療や看護を提供できるよう努力してまいります! どうぞ、よろしくお願いいたします。



新入職員紹介 (同意の方のみ掲載)

(令和7年2月1日～令和7年4月1日)

氏名
職種・所属
●趣味・特技
●抱負
●地域の先生にひとこと(医師のみ)



金澤 俊介 かなざわ しゅんすけ
医師(内科)

- 旅行、食べることが好きです。
- 1年ぶりに戻ってきました。
よろしくお願ひ致します。

●医師6年目の金澤俊介と申します。地域の先生方から信頼いただき、少しでも多くの患者様を御紹介いただけますよう、日々の診療に努める所存です。何卒、よろしくお願ひ致します。



岡本 健 おかもと けん
医師(外科)

- 筋トレ、晩酌。
- 外科手術が好きです。

●4月より高知大学附属病院から異動してきました。一般外科、消化器外科に対応させていただきます。よろしくお願ひ致します。



谷口 佳代 たにぐち かよ
医師(産婦人科)

- トレッキング、バレーボール。
- 患者さんひとりひとりとお話ししながら、治療方針を相談します。高知県の産婦人科診療と教育の拠点として機能することを目指しています。

●現在は分娩数、手術件数を削減していますが、安全な医療が提供できる体制をできるだけ早期に整えたいと考えています。何とぞよろしくお願ひします。



瀧 亮佑 たき りょうすけ
医師(心臓血管外科)

- サウナ・銭湯巡り。ラジオを聞くこと。
- 患者様に安心・安全の医療を提供できるよう精進して参ります。不束者ですが、よろしくお願ひいたします。

●医師5年目の瀧 亮佑と申します。昨年度までは徳島で心臓血管外科医を専攻し、研修して参りました。患者様に安心・安全の医療を提供できるよう精進いたします。不束者ですが、よろしくお願ひいたします。



松島 幸生 まつしま さちお
医師(産婦人科)

- スポーツ観戦、音楽鑑賞、旅行、サウナ。
- 高知県で持続可能な産婦人科

医療を提供できるように頑張ります。日赤で分娩して良かったと思ってもらえるように、妊婦さん・赤ちゃん・御家族に寄り添う診療を行います。

- 胎児診断など超音波評価が必要な症例は是非御紹介ください。



発知 陽花 ほっち はるか
研修医(臨床研修センター)

●趣味はグルメ巡りと温泉巡りです。SNSで美味しいお店を見つけるのが得意で、高知県の新たなグルメスポットを開拓するのを楽しみにしています。海鮮やお酒が美味しいと聞いているので、色々なお店を巡りながら、高知ならではの味を堪能したいです。

●初期研修は、将来希望する診療科に関わらず、幅広い医学知識や技術を学ぶ重要な機会だと考えております。一人ひとりの患者さんから貪欲に学び、その学びをより良い医療として還元できるよう努めています。

●私は小学校までを徳島県、大学までを愛媛県で過ごし、この度の就職を機に高知県へ参りました。新しい環境に不安もありますが、医療スタッフの皆さん、患者さんと一緒にコミュニケーションを取りながら、成長していくことを考えております。至らぬ点もあるかとは思いますが、高知県の医療に少しでも貢献できるよう精進してまいりますので、ご指導のほどよろしくお願ひいたします。



大川 萌子 おおかわ もえこ
研修医(臨床研修センター)

●趣味は写真です。特に街並みや食べ物を撮影することが好きで、撮った写真を見返す時間も好きです。撮影技術を高めたいと思っています。

●研修医の期間は、医師としての基礎を築く重要な時期です。一日一日を大切にし、患者さんのために最善を尽くせる医師になれるよう努力していきます。

●未熟な点も多い私ですが、先生方の御経験や姿勢を学ばせていただきながら、少しずつ成長していきたいと思います。ご指導のほどよろしくお願ひいたします。



尾原 健太 おはら けんた
研修医(臨床研修センター)

●趣味は筋トレです。ジムに週4～5回行っています。今年は釣りを始めたいと思っています。旅行も好きなので、国内外おすすめの場所を教えていただきたいです。

●抱負は研修医の2年間で基礎をしっかりと固めることです。分からぬこと、知らないことが多くあると思いますが、2年後には独り立ちできるように努力していきます。

●今年度より初期研修医として入職いたしました。尾原健太と申します。初期研修の貴重な2年間で多くのことを学び、医師として成長できるよう日々努力してまいります。至らぬ点が多く、ご迷惑をおかけすることも多いと思いますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。



川越 崇弘 かわごえ たかひろ
研修医(臨床研修センター)

●高知県内をドライブしたり、サービスエリア巡りをするのが好きです。特技には合気道があります。

●日々成長を続けられるように学んでいきます。昨日できなかったことが次の日にはできるように、努力を継続していきます。

●至らないことが多い多々ある私ですが、何卒よろしくお願ひいたします。



田中 希実 たなか きみ
理学療法士
(リハビリテーション科部)

●旅行
●一日でも早く仕事がこなせるよう努力します。ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、よろしくお願ひいたします。



門脇 希 かどわき のぞみ
事務職(事務部)

●趣味は旅行、ミュージカル鑑賞、備前焼、裁縫です。
●柔軟で前向きに取り組む姿勢を大切にし、求められる役割に精一杯取り組みたいと思います。高知赤十字病院の一員として貢献できるよう、これまでの経験を活かしつ日々精進して参ります。どうぞよろしくお願ひいたします。



山下 その子 やました そのこ
事務職(事務部)

●趣味はコーヒーを飲みながらぼーっとすることです。たまにテニスに挑戦したり活動にも動きます。
●不慣れな点も多く、ご迷惑をおかけするかと思いますが、一日でも早くお役に立てるよう努力していきたいです。



高知赤十字病院
ホームページ

<https://www.kochi-med.jrc.or.jp/>



高知赤十字病院
Facebook

<https://www.facebook.com/krch.kouhou/>



日本病態栄養学会学術集会に参加して

栄養課 加島 陽菜



国立京都国際会館で開催された病態栄養学会学術集会に参加しました。

当院からの参加は4名、私自身は今回が初めての学会参加でした。

一般演題発表やポスター展示では、他施設の取り組みや課題への工夫を知り、大いに刺激を受けました。日々の業務に役立つ知識や最新の情報を得るとともに、改めて現場における多職種連携の大切さを実感しました。

また期間中は京都の名物であるおばんざいをはじめ、美味しい食事も楽しむことができ、充実した2日間となりました。今回の学びを活かし、患者さんにより良い栄養管理を提供できるよう努めてまいります。



古川財団より顕彰表彰の栄誉

事務部 柏井 世次

このほど、一般社団法人古川医療福祉設備振興財団より顕彰表彰の栄誉を受け、3月19日(水)に表彰式に参加しました。

式は、リーガロイヤルホテル大阪2Fダイヤモンドホールにて開催され、顕彰については当院を含む8団体・個人、研究助成は2名が選ばれています。表彰に先立って、2月28日に選考委員会が開催され、厳正なる審査の結果、当院を選考頂きました。

当財団は、「我が国におけるライフイノベーション(医療・福祉分野の革新)を促進させるために、医療機器、医療設備、福祉機器、病院設計・建築、医療情報福祉等の領域に必要な助成を行い、以て広く社会に貢献、寄与する」ことを設立目的とし、古川國久理事長が私財を投じ、平成25年3月12日に設立されました。今回が12回目の表彰式となります。

当院の受賞理由は、「新病院建築に際し、急性期病院としてZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)化を達成

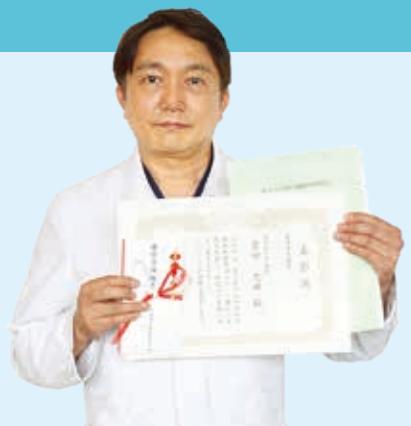
し、省エネ進化型病院計画に取り組み、基準一時エネルギー50%以上の削減となるZEB Readyの認証を取得、開院後も50%以上の省エネ効果を継続し、運用データも積極的に公開している」との推薦を頂き評価を得ました。当院のみならず、エネルギーサービス事業者(高砂熱学工業株式会社)、設計事務所(株式会社久米設計)の三位一体となった実績が評価され三者の共同受賞となりました。

当日は、表彰・助成金の贈呈後、各対象者一人一人にスピーチの機会を頂き、当方からは院長の名代として御札を申し上げるとともに、医療への貢献にあらためて決意を述べさせて頂きました。古川理事長はじめ財団の皆様、選考委員の皆様、ご推挙頂いた方々、ならびに関係各位に重ねて御礼申し上げます。



第37回四国内視鏡外科研究会 最優秀演題賞受賞

第二外科部長 吉田 光輝



第37回四国内視鏡外科研究会(2025年3月1日、愛媛県新居浜市リーガロイヤルホテルにて開催)におきまして、最優秀演題賞を受賞させていただきました。演題の内容は、「女性気胸を考えるーその背景因子と男性気胸との比較」といった内容で、高知赤十字病院での経験症例を解析した内容でした。

歴史ある研究会で受賞させていただき、たいへん光栄に存じます。これらはこれまでの外科の先生方、特に松岡先生、井崎先生をはじめとする呼吸器外科、呼吸器内科スタッフの先生方の努力を解析したもので、皆の力で受賞したものです。すべてのスタッフの皆様に感謝いたします。ありがとうございました。

皆さまへよりよい情報提供ができる紙面づくりを目指しております。

本誌に対するご意見やご要望などございましたら、高知赤十字病院医療事業・広報課までお寄せください。

(088-822-1201 (代表))

